

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（会津若松市時短協力金**第2弾**）申請受付要項

### 1 事業趣旨

県の時間短縮営業（以下、「時短営業」という。）要請の対象店舗に新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（以下「協力金」という。）を支払うことで、時短営業要請に協力していただき、県民の不要・不急の外出や繁華街の接客を伴う飲食店等への外出自粛を促し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することを目的とします。

### 2 交付対象店舗及び交付要件

#### (1) 交付対象店舗

会津若松市に所在し、通常、午後8時から午前5時までの時間帯を含む営業を行っている、食品衛生法に基づく飲食店営業許可を受けた以下の施設

- ・接待を伴う飲食店（風営法第2条第1項第1号に該当する店舗）
- ・酒類を提供する飲食店

#### ※対象外店舗

以下の①～⑩の店舗は**交付対象外**となります。

- ① 惣菜・弁当・和菓子・洋菓子・ドリンクスタンドなどの持ち帰り専門の店舗
- ② ケータリングなどのデリバリー専門の店舗
- ③ イートインスペースを有するスーパーやコンビニ等の小売店
- ④ 自動販売機（自動販売機内で調理を行うホットスナックなど）コーナー
- ⑤ ネットカフェ・漫画喫茶
- ⑥ 飲食スペースを有さないキッチンカー
- ⑦ ホテルや旅館等の宿泊施設において、宿泊客のみに飲食を提供する場合
- ⑧ 結婚式場・葬祭場等の人が集まる施設であって、当該施設本来の目的で利用する客のみに飲食を提供する場合
- ⑨ 学校、病院その他の施設において、集団給食業務を行う場合
- ⑩ 行事や祭り、イベント等で出店を行う場合（飲食店営業許可証に「臨時」と記載されているもの及び、実態として露店やテントなど常設の店舗と考えられないもの）

#### (2) 交付要件

次の「ア」から「キ」までの要件を全て満たすこと。

ア 会津若松市内に対象店舗を有すること。

イ 対象店舗において、午後8時から午前5時までの時間帯を含む営業を行っていた事業者が、令和3年6月1日（火）午後8時から令和3年6月8日（火）午前5時までのすべての期間において、午前5時から午後8時までの間に営業時間を短縮するとともに酒類の提供を午後7時までとすること。※1 ※2 ※3

ウ 対象店舗にかかる食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づく営業許可証（飲食店にかかる許可に限る。）に記載されている営業者であること。

- エ 業種別ガイドラインを遵守し、感染予防対策を講じていること。
- オ 令和3年6月1日より前に、必要な許認可等を取得し、対象店舗において営業の実態があること。また、当該許可の有効期限が令和3年6月8日以降であること。
- カ 対象店舗において、時短営業の案内を掲示していること。
- キ 福島県暴力団排除条例（平成23年福島県条例第51号）に規定する暴力団又は暴力団員等が営業に関与する事業者等ではないこと。

※1 時短営業には、午後8時から午前5時までの時間帯を含む営業を行っていた事業者が、令和3年6月1日（火）午後8時から令和3年6月8日（火）午前5時までの全期間、休業している場合を含みます。

※2 通常、午後8時までの営業であった店舗は交付対象外となります。

**※3 令和3年6月1日（火）午後8時から令和3年6月8日（火）午前5時までのすべての期間において、全面的に時短要請にご協力いただけない場合は交付対象外となります。**

### 3 交付額

次の2つの方式に基づき1日あたりの交付額を算定し交付額を決定します。なお、大企業はBの方式での交付となり、中小企業はA又はBいずれかの方式を選択可能です。

- A 前年度または前々年度の1日あたりの売上高に応じて1日あたり2.5～7.5万円。
- B 前年度または前々年度からの1日あたりの売上高減少額の4割（1日あたりの交付上限額は「20万円」または「前年度または前々年度の1日あたり売上高の3割」のいずれか低い額）。

- ・対象地域内で複数の店舗を運営している事業者は、一括して申請してください。  
対象店舗ごとに1日あたりの交付額を算定したうえで交付します。  
（1店舗あたりの交付額＝1日あたりの交付額×7日間）
- ・交付額の算定は飲食部門の売上高を用います。複数の事業を行っている場合は、飲食部門の売り上げを分けてください。

### 4 申請手続き

#### (1) 申請受付期間

令和3年6月1日（金）から令和3年8月13日（金）まで

#### (2) 申請に必要な書類

別表1のとおり。なお、必要に応じて、追加書類の提出を求める場合があります。

#### (3) 申請受付方法

**郵送のみ**受け付けます。

**※5/1～5/31分の会津若松市時短協力金第1弾とは別に郵送してください。**

（宛先）〒960-8043 福島市中町1-1-9 福島中町郵便局留

福島県休業協力金事務局（会津若松市第2弾担当） 宛

※8月13日（金）の消印有効

※切手（送料は申請者負担）を貼付の上、裏面には差出人の住所及び氏名を必ずご記載ください。

※提出にあたっては、簡易書留など郵便物の追跡ができる方法で郵送ください。

※料金不足で発送された場合は、事務局に届かず返送されますので、発送の際はご注意ください。8月14日以降の消印の申請は受付いたしません。

#### (4) その他

ア 持参による申請受付は行いません。

イ 申請書類は、会津若松市役所 商工課または会津地方振興局 企画商工部 地域づくり・商工労政課の窓口でお受け取りください。また、福島県商工総務課のホームページ内「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（会津若松市時短協力金第2弾）」（URL：<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011a/kyoryokukin-aizuwakamatsu-part2.html>）のページからもダウンロードできます。

#### 5 交付決定

- (1) 申請書類の受理後、申請内容を審査の上、適正と認められるときは協力金を交付します。
- (2) 申請書類の審査の結果、協力金の交付・不交付の決定をしたときは、それぞれの決定に関する通知を送付します。

#### 6 留意事項

- (1) 申請で把握した個人情報、協力金の交付に係る審査事務及び支払い手続きのために利用させていただくほか、福島県個人情報保護条例に基づき、目的外利用ないし第三者提供を行う場合があります。
- (2) 本協力金の交付後、交付要件を満たさない事実、虚偽、不正等が判明した場合は、協力金の返還、違約金の支払い等を求める場合があります。

#### 7 問合せ先

新型コロナウイルス感染症に関する協力金の専用相談窓口（福島県協力金コールセンター）

（電話）024-521-8575

（受付時間）毎日9時30分から17時30分まで